

宮城外洋帆走協会 令和元年度 第2回通常総会議事録

1. 開催日時 令和元年12月14日(土) 16時00分から16時40分
2. 開催場所 ホテルキャッスルプラザ多賀城 3階
3. 出席者数 出席会員17名
委任状 42名
有効出席者数 合計 59名(会員数86名の1/2以上)

4. 審議の経過

(1) 理事長挨拶

令和元年度は、台風等の災害が多い年であったが、我が協会も小浜の栈橋が大きな被害を受けた。今後も会員一致団結して乗り越えて行きたいとの挨拶があった

(2) 本総会成立の確認

木村総務担当理事が本総会の成立の確認を行い、現在会員総数86名、出席会員17名 委任状出席42名 合計59名であり、会員の過半数の43名を超えていることから、総会成立の報告がなされた。

(3) 議長及び議事録作成人の選出

木村総務担当理事が議長としてFLYING今村氏を提案し、出席者全員の賛成のもと承認された。

続いて今村議長が議事録作成人としてアセーナ佐藤氏を指名した。

(4) 審議

今村氏は、議長に就任する旨を宣し、審議に入った。

第1号議案 令和2年度事業計画と令和2年度予算に関する件

令和2年度事業計画並びに令和2年度予算につき、木村総務担当理事より配布資料に基づき説明があった。

以上の説明を受けて質疑に入ったところ、ベイシュベル森田氏より質問があった。栈橋資金出資者への返済について、余裕ができれば返済とのことだが、返金できそうか？これについて木村理事から、返金する予定であると回答があった。他には質問や意見はなく、1号議案について全会一致で承認された。

その他

佐藤敬泊地担当理事より栈橋に関する報告があった。台風で壊れた小浜の栈橋の修理にこれまで500万円かかっており、今後も壊れる度に大きな費用を要する。壊れる栈橋は杭がないところなので、杭を打てば改善が期待できる。15本で1500万円かかる見込み。今後検討していく。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し議長及び出席理事がこれに記名押印する。

令和元年12月20日

一般社団法人 宮城外洋帆走協会 令和元年度 第2回通常総会

議長

今村 恂二

代表理事	赤石 隆
理事	橘内潔根
同	佐藤 敬
同	乾 清重
同	阿部勝徳
同	加藤 馨
同	佐藤哲哉
同	館石 治
同	木村重男
	以上